

# 2022年度 日台産業協力架け橋プロジェクト 実施結果

公益財団法人日本台湾交流協会  
貿易経済部

# 2022年度実績・成果(まとめ)

- 日台産業交流架け橋プロジェクト助成事業については、令和4（2022）年度は2団体が事業を実施した。
- 台湾における国際展示会出展事業は台湾ロボット・スマート自動化展（TAIROS）の日本台湾交流協会ブース設置した展示デスクに、コロナ禍であったことから7社がモニターとパソコンを出展し、モニターでの自社製品の紹介、オンライン商談会、録画による日台講演者のセミナーの放映、7社の動画紹介、台湾企業を訪問する巡回ツアーを行った。

## ○日台産業交流架け橋プロジェクト助成事業

時期	事業実施団体 【分野】（事業形態）	開催地
2022年10月	マーベルコーポレーション株式会社 【木材加工製品、脱炭素産業部にゃ】 （セミナー／商談会／展示会）	雲林科技大学 ハイブリッド
2023年2月	公益財団法人埼玉県産業振興公社 【医療、航空分野】 （セミナー／商談会／展示会）	オンライン

## ○台湾における国際展示会出展等事業・セミナー事業

日本台湾交流協会ブースを設営し、参加企業7社の製品紹介の動画をはじめ込んだモニターとパネルを展示した。来場者への対応としては、事前に参加企業から製品の説明を受けた通訳スタッフをブースに配置し、その場で商談の希望があった場合にはオンラインで商談を実施した。さらに、事前に出展企業に訪問したい台湾企業を聴取し、通訳スタッフがTeams（スマホ使用）を利用して、先方ブースをオンライン訪問する巡回ツアーを実施した（各社30分）。また、「日台ロボットスマート化事例と産業への貢献」をテーマに、日台の有識者による講演録画を放映し、出展7社の紹介録画も放映した。

2022年8月	台湾ロボット・スマート自動化展（TAIROS）（出展／商談会） 日台ロボットスマート化事例と産業への貢献（セミナー）	台北 オンライン
---------	---------------------------------------------------------------	-------------

# 2022年度実績・成果（個別事例）

ポイント：

- 福井県でスタートした、マーベルウッド（環境配慮型木材保存処理剤）事業を核に、環境に配慮した木材を紹介することで脱炭素社会を目指す台湾において、木材市場に貢献する。

福井県の木材企業連携体が環境に配慮した木材保存剤で台湾木材市場にイノベーションを興す。

**株式会社マーベルコーポレーション**（本社：福井県）



- 実施年度：令和4（2022）年度
- 実施事業：台湾雲林科技大学と連携で、商談会、展示会（コンテスト）、セミナーを実施。
- 業務内容：薬剤成分が安全で耐久性に優れた木材保存薬剤マーベルウッドAZを製造、高耐久性を獲得した木材を市場に展開する。
- 成果：①商談会では参加企業5社のうち4社が台湾企業5社と7件成約した。  
②展示会ではマーベルウッドの木材展示と、台湾の高校・専門学校8校を対象に、マーベルウッド（日本）vs既存の処理木材（台湾）のコンテストを行い、若い世代に脱炭素社会への意識を認識させるとともにマーベルウッドの優位性を紹介できた。
- 台湾での新ビジネスを展開する理由：
  - ・台湾では森林経営管理方策により、森林を保護して行く政策が採られている中、伐採～植林～間伐のサイクルが確立されている持続可能な資源であり、日本産木材の台湾への輸出は意義がある。
  - ・マーベルウッドAZ処理を施された日本産の持続可能な木材（マーベルウッド）と、同技術をセットで台湾市場へ輸出し、新しい市場を創出する。
- 今後の展開予定：
  - ・台湾産の木材が伐採期に至ることを想定し、台湾に工場を設立。マーベルウッドAZを台湾に輸出し、台湾産木材、日本産木材を適宜用途に合わせて加圧注入し、各種製品を製造する。
  - ・台湾での製造工程が安定した段階で、東南アジアなどへ進出し、日本の木造文化、木材加工技術を普及し、森林資源保護の啓蒙に寄与する。